

東京都立世田谷総合高校

1 プログラム作成【世田谷総合高校⇄NPO じぶん未来クラブ】

☆学校からの要望

将来の進路、職業選択に向けた「意志決定」能力の育成、年間授業内容の企画、職業人インタビューなどいくつかの履修計画作成等

☆じぶん未来クラブとしての具体的な支援内容

- ・職業人インタビュー
高校生自身が取材先を探して取材、高校生同士がアドバイスしあいながら原稿作成、最終的には冊子を作成
- ・新1年生の交流会を企画し、1年間の紹介&アドバイス
自身の1年間を振り返り、新1年生の入学直後の交流会を企画・運営
- ・2年進級時の「科目選択」に役立つプログラム
大学生40人が直接、高校生にアドバイスする企画

※じぶん未来クラブ

- 人が行う、あらゆる活動に学びがあり、得られる果実がある、という観点から、新しい体験に試行錯誤しながら取り組み、新しい「自分」を発見できる「場」づくりをめざす。
- 英語で体験するミュージカルワークショップ「ヤングアメリカンズ・アウトリーチ事業や小学生と大学生にビジネスのおもしろさや、働くことの意義を伝えるプログラム「お仕事探検隊」プロジェクトなどを実施。

※カタリバ

- 3000人以上の若者で構成(大学生や若手の社会人が中心)
- キャリア体験学習の一環として、高校へ出前授業
- 高校生と「語る」場で、高校生活や進路への動機づけを行っている

2 NPOカタリバとの協同【じぶん未来クラブ⇄カタリバ】

☆高校生の悩み

- ・将来やりたいことが分からない
- ・やりたいことに対して何を学ぶのか
- ・学ぶことが何に役立つのか
- ・(新設校で)先輩がいないし、相談できる相手がいない



☆解決方策としての「カタリバ」との協同

次のステージで実際に学んでいる「大学生」「専門生」が直接アドバイス。

3 「科目選択」支援プログラムの展開

事前ワーク	授業	
<ul style="list-style-type: none"> ・一度科目選択してみる ・来訪する40人の中から、話を聞く大学生を選択 ※事前に来訪する学生リストを提示 	<p>先輩の話&相談タイム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学生の「語り」を紙芝居形式で聞く ★専攻の解説・おもしろさ ★その選択理由 ★その大学生が、世田谷総合の科目からなら、何を選択するか 	<p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再度科目選択しなおし ・決定までの行動計画をたてる(「約束」)
	<ul style="list-style-type: none"> ・科目選択の悩みや、疑問などへの相談 ・交替で、3人の話を聞いていく 	

櫛野副校長からのコメント

これまで、各学校が特色化を図るため独自の取組を行ってきましたが、限界もありました。今回の支援事業により、学校単独では実現できない授業を展開することができました。「じぶん未来クラブ」からは教員とは違った視点のカリキュラム開発。また、それを具体化するための「カタリバ」とのジョイント授業。この授業により、普段生徒の見られない姿、意欲を感じることができ、生徒からも高い評価をもらっています。

